

Labo News

らぼニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
住所 名古屋市中村区名駅5-16-17
花車ビル南館 〒450-0002
電話 052-581-1013
FAX 052-586-5680
ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
普通口座731-677
発行人 梶山広美
編集人 山田 真

No.401 目次

- ◆平成28・29年度
愛臨技役員立候補者公募のお知らせ…… (2)
- ◆平成27年度定時総会開催報告 …… (3)
- ◆平成27年度新人サポート研修会報告 … (4)
- ◆第15回西三河がんフォーラム …… (6)
- ◆第55回愛知県糖尿病療養指導研究会
学術講演会 …… (6)
- ◆基礎講座・講演会・研究会 …… (7)
- ◆愛臨技事務員
“安部さん、川崎さん”お疲れ様でした。
“鈴木さん”初めまして。 …… (8)

平成27年度渉外部門活動について

渉外部門担当副会長 中井 規隆

公益社団法人愛知県臨床検査技師会の渉外部門は定款および組織運営規程に定められた業務の円滑な遂行に努め、地域住民に対する保健衛生思想の向上に資する活動を積極的に推進し、その普及啓発を行なっています。組織部と広報部で構成され、それぞれの事業を推進するために健康啓発委員会、ホームページ運営委員会も設置しています。

平成26年度に「組織強化」「成熟した組織の運営」「会員意識の向上」の3つの柱を基本に中期目標を掲げました。組織強化としては会員3,000名を目標にしており、本年6月の定時総会時点で会員数2944名(7月10日現在は3,003名)とお知らせしましたように、現在は年に100名程度の増加となっています。これは検体採取業務が本年4月より法制化され、指定講習会の受講が義務付けられたことも大きな要因と考えられます。

成熟した組織の運営においては、当会の運営は会員の皆さまからの会費にて運営されています。地区や学術部研究班等の活動において、会員にとって有用で効果的である活動をしつかりと検討し、会員の皆さまへフィードバック出来るようにいたします。また広く県民へ臨床検査技師をPRする事業として、昨年に続き熱田イオンモールにて「全国検査と健康展」を開催します。県民のみならず広く国民には、医療業務において治療といえは医師が、看護といえは看護師がそれぞれの業務の顔となって認識されています。しかし臨床検査の顔は自動分析機や検査機器になっていると聞いたことがあります。是非、検査は臨床検査技師が顔となるよう努力していきましょう。検査説明・相談のできる技師育成にもしっかりと取り組み、検査前の説明から検体採取、検査の実施、報告書の作成、そして検査結果の説明に至るまで検査全ての工程に責任を果たすようにならなくてはなりません。

広報活動としては、会報誌の充実はもちろんですが、本年5月1日よりホームページをリニューアルいたしました。今までのホームページは、愛臨技会員への情報発信の手段として利用されてきましたが、今後は公益社団法人として、県民への情報公開のみならず国民へ臨床検査技師を大いにPRするとともに、より会員の皆さまへ、迅速で最新の情報をお届けしていきます。またWebを利用した研修会申し込みも近々に運用を開始いたします。学術部各研究班のページもリニューアルし、研究会等の開催のお知らせや、終了した行事の活動報告も、ホームページから閲覧できるようにしていきます。会員の皆さまからのご意見もいただきながら、双方向の情報ツールにしていくつもりです。今後とも愛臨技の活動に積極的に参加いただき、臨床検査技師が真の医療人として成長するよう共に頑張りましょう。

平成28・29年度 愛臨技役員立候補者公募のお知らせ

公益社団法人愛知県臨床検査技師会
役員推薦委員会 委員長 丹羽京太郎

平成28・29年度役員（会長、副会長、監事）の改選にあたり、平成27年6月3日に愛臨技役員推薦委員会を開催し、役員候補者を公募のもとに人選を進めていくことに致しました。

立候補予定者は自薦、他薦（本人の承諾が必要）とともに、立候補届出書（各地区役員推薦委員が所有）に必要事項を記入のうえ、下記の期間内に役員推薦委員までお届け下さい。

なお、任期は平成28年度定時総会から平成30年度定時総会までとなります。

記

立候補届出期間：平成27年9月1日(火) から9月30日(水)

役職名：会 長(会長候補理事) 1名
副会長(副会長候補理事) 3名
監 事 2名

なお、立候補者、推薦立候補者のいずれにも無い場合には、役員推薦委員会で選考致しますのでご承知おきください。

各地区においては、地区理事1名、役員推薦委員1名を推薦し、平成27年9月30日までに各地区の役員推薦委員まで届けてください。

立候補届出書が不足の場合は、愛臨技事務所まで請求ください。早急にお送りさせていただきます。

地区	氏 名	施設名	TEL	FAX
尾張西地区	左右田昌彦	江南厚生病院	0587-51-3333	0582-51-3328
尾張北地区	神野 洋彰	春日井市民病院	0568-57-0068	0568-81-2128
尾張東地区	木場久美子	愛知医科大病院	0561-62-3311	0561-63-1263
尾張南地区	宮地 努	中部労災病院	052-652-5511	052-652-5953
知 多地区	早川 隆司	西知多総合病院	0562-33-5500	0562-33-5628
西三河地区	丹羽京太郎	岡崎市民病院	0564-66-7142	0564-66-7142
東三河地区	村上 昌彦	豊川市民病院	0533-86-1111	0533-84-1327

公益社団法人愛知県臨床検査技師会 平成27年度定時総会開催報告

庶務部長 夏目久美子

去る平成27年6月20日(土)午後3時より、TKPガーデンシティ名古屋新幹線口 大会議室8Aにおきまして、公益社団法人愛知県臨床検査技師会平成27年度定時総会が開催されました。はじめに相山会長より、平成26年度事業についてご審議をいただくこと、「検査説明・相談ができる臨床検査技師養成講習会」、「検体採取に関する講習会」への協力など、日臨技を含めた現在の情勢についての挨拶がありました。次いで議長に大島浩徳氏、総会運営規程に基づき書記、資格審査委員兼議事運営委員、議事録署名人が選出されました。資格審査委員長から正会員数2,944名(過半数1,472名)のところ出席者数119名、委任状出席2,019名の合計2,138名の出席があり、総会が成立していることが宣言され議案審議へと進みました。審議事項として、第1号議案「平成26年度事業報告」、第2号議案「平成26年度決算報告」、第3号議案「平成26年度監査報告」の各議案はともに賛成多数で承認されました。報告事項として、「平成27年度事業計画」、「平成27年度収支予算」についての報告が行われました。総会に引き続き、愛知県健康福祉部保健医療局長の松本一年氏(代読:健康福祉部保健医療局生活衛生課主幹住野昌幸氏)を来賓としてお迎えしご挨拶いただいた後、第15回愛知県医学検査学会学術奨励賞、永年職務精励者の表彰式が執り行われました。学術奨励賞は公立陶生病院の日置達也氏が受賞され、永年職務精励者は66名が受賞されました。おめでとうございます。



平成27年度 新人サポート研修会報告

学術部長 滝野 寿

平成27年度新人サポート研修会が、6月27日(土)と28日(日)の両日、名古屋大学医学部基礎医学研究棟第4講義室他において開催されました。テーマは「緊急および日当直に役立つ臨床検査の知識と技術」で、新人と、今年度から業務担当が代わった技師あるいはもう一度基礎を学びたい技師などを対象としました。参加者の中には、卒業以来、久しぶりに会う同級生と楽しそうに語り合う姿をあちらこちらで見受けました。

参加者は2日間で220名、会員が198名、非会員が22名でした。非会員は今年度会員申請中の新人と思われる。講義は生物化学分析検査、血液検査、生理検査、一般検査、輸血検査、病理検査と、今年より新たに微生物が加わり7研究班となりました。また、医療従事者に必要な接遇基礎や、技師会をもっと良く知っていただくための臨床検査技師会活動の紹介もプログラムに組み込みました。28日(日)の昼

食の時間帯はロシュ・ダイアグノスティックス株式会社からは「知っておきたい感染症検査の話題～“針刺し事故の対応”と“B型・C型慢性肝炎の治療と検査”～」、オックスフォード・イムノテック株式会社からは「結核の現状と、潜在性結核スクリーニング」、シスメックスCNA株式会社からは「臨床検査システムの基礎知識と現在の動向」、富士レビオ株式会社からは「免疫検査のピットフォール」、日本光電株式会社からは「心電図信号処理技術と導出18誘導心電図に関して」の5つのランチョンセミナーを企画しました。

一方的な講義とならないように、赤と青カードを配布して講演内容に関する質問を織り交ぜ、受講者に積極的に参加していただけるよう工夫もしました。今回でこの研修会は7回目となり内容は徐々に充実してきましたが、まだまだ参加者と講演者の間には少なからず溝があるように感じました。単なる座学で終わるのでなく参加型のセミナーになるよう、学術部門で検討し、さらに満足度の高い研修会となるよう努力していきます。どうぞご期待ください。



新人サポート研修会を受講して

独立行政法人労働者健康福祉機構中部労災病院
伊藤 綾那

6月27日、28日に行われた新人サポート研修会を受講して、日当直に関連したそれぞれの業務の基礎を学びました。検査の目的や手順、結果の見方、注意点など基本的な事柄をまだ日当直業務を行ったことがない新人技師でも理解できるようなわかりやすい内容でした。また、2択のクイズもあり、自分で考えながら答えを出すことで、しっかりと復習することができました。

2日目には接遇の基礎も教わり、接遇の必要性やコミュニケーション力の磨き方を学びました。2人1組になり実際に行ってみることで、患者さんに安心感を与える接遇をより理解することができました。私は今、生理検査に携わっており、患者さんと接する機会が多く、患者さんが話しやすいような積極的な聞き方を心掛けたいと思います。また、患者さんと話す時の向きや距離感にも意識を置いていきたいと思っています。

今回の研修を通じて、病院によっては手順や緊急時の対応などが異なるところもあるため、まずは自院のマニュアルを確認しておくことが大切だと感じました。異常な結果となったときに見落としをしたり、緊急を要する場面で焦らない為にも、今回学んだことをしっかりと復習し、立派な臨床検査技師になれるよう、日々精進していきたいです。

新人サポート研修会に参加して

愛知県がんセンター中央病院 遺伝子病理検査科
粕谷 仁美

平成27年6月27日、28日の2日間に亘って行われた新人サポート研修会に参加しました。研修会では日当直に関連した検体の取り扱いやデータの見方などにおける注意点などを各研究班の担当者から、日臨技・愛臨技の説明を技師会担当者から、また業者の専門家からは接遇やマナーに関する講義も拝聴いたしました。

研究班の担当者からは、各検査の目的や手技など基礎的な内容から検査データの見方、医師への報告での注意点など少し高度な内容を説明していただきました。生化学的検査では一個人内で変化のない項目について、血液検査ではRBC:Hb:Htの比が正常であればほぼ1:3:9となる等、日当直時に検査データを見る際にポイントとなる点が分かり勉強になりました。また、講義中や講義の最後には2択問題もあり、理解の定着に繋がりました。2日目の接遇、マナーの講義では周囲の人と会話をしながら、どのような話し方が患者様にとって感じが良いのかを学ぶことができました。今回の研修会に参加したことによって、普段の業務では関わっていない生化学、血液や輸血などの分野についての知識を習得することができました。

今後はこの研修会で学んだことを活かし、どの分野でも不安なく検査が実施できる様にさらに知識を深め、検査技師としてのスキルを向上させていきたいと思っています。

2015年7月10日現在 正会員数 3,003名

※求人情報、理事会・常務理事会議事録はホームページを御覧いただくか、事務所へお問合せください。



愛知県臨床検査技師会
生涯教育認定登録団体研究会のご案内

第15回 西三河がんフォーラム

日時：平成27年9月9日(水) 18:30～20:00

場所：安城更生病院 2階 講堂

テーマ：講演『当院における移植治療前の放射線療法(仮)』

特別講演『知っておきたい血液移植のルール 事始めからEBMまで』

講師：安城更生病院 血液腫瘍内科
柿本 宜秀 先生
愛知医科大学 医学部 血液内科 教授
高見 昭良 先生

司会：血液腫瘍内科代表部長血液化学療法・細胞療法センター長血液輸血センター長
澤 正史

参加費：無料

内容：当院は地域がん診療連携拠点病院として、手術療法、放射線治療、そして化学療法について積極的に取り組んできました。特に化学療法に関しては通院治療センターの整備等を積極的に行っています。また、血液内科の分野においては、三河地区の血液移植の拠点病院として重要な役割を担っております。

そこで今回は、愛知医科大学血液内科、高見昭良教授に「知っておきたい血液移植のルール 事始めからEBMまで」と題し講演をいただき、西三河地区のがん診療に従事する医療者と共に血液内科における血液移植についての知識を学びたいと思います。

第55回

愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

テーマ：症例から学ぶ糖尿病

日時：平成27年9月13日(日) 13:00～16:20

場所：名古屋大学医学部附属病院
1号館地下会議室

一般講演：「糖尿病における尿検査」

春日井市民病院 後藤 慎一

「糖尿病における血液検査」

刈谷豊田総合病院 高浜分院

安田 誠

特別講演：「症例から学ぶ糖尿病」

刈谷豊田総合病院 内分泌・代謝

服部 麗 先生

★本講演会は、「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として第1群1単位、第2群1単位が認定予定です。どちらかを選択してください。

【参加費】愛知県糖尿病療養指導研究会会員無料、その他参加者1,000円

お知らせ

生涯教育点数が関係する行事に参加される方は、必ず会員証をお持ち下さい。

会員証をお忘れになった方は、自己申請して頂くことになります。

申請用紙は愛臨技HPの各種手続きにあります。

基礎講座

微生物検査研究班

専門教科：20点

日時：平成27年10月25日(日) 9:00～17:00

場所：名古屋大学医学部 基礎医学研究棟

テーマ：『徹底的に血液培養 ～生命に関わる検査に携わる～』

対象者：微生物検査経験年数5年程度を目安とします。

担当：江南厚生病院 河内 誠
名古屋第二赤十字病院 原 祐樹
小牧市民病院 西尾美津留
愛知医科大学病院 坂梨 大輔
刈谷豊田総合病院 犬飼ともみ
愛臨技微生物検査研究班 班員

内容：微生物検査技師における最重要任務の一角である血液培養をテーマに行います。敗血症の定義・診断方法にはじまり、検体の正しい採取方法、頻出する菌とその特徴、結果報告に至るまで講義と実習の両面から班員がサポートします。翌日からの業務にそして患者救命に必ずお役に立てる内容です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

定員：30名程度 受付先着順

※ただし申込状況により、こちらで調整させていただきます。

参加費：4,000円(昼食代含む)※当日徴収します。(県外会員4,500円、非会員5,000円)

申込先：愛臨技微生物検査研究班ホームページにて必要事項を記入し、お申込み下さい。

申込期間：平成27年9月18日(金)～10月9日(金)

問合せ先：刈谷豊田総合病院 犬飼ともみ

e-mail: tomomi.inukai@toyota-kai.or.jp



講演会

血液検査研究班

専門教科：20点

日時：平成27年9月19日(土) 15:00～17:00

場所：IMYホール6階第2会議室

名古屋市東区葵3-7-14

テーマ：1. 血液疾患の治療選択について
2. カンファレンス等での技師の関わり

講師：1. 藤田保健衛生大学病院血液内科 岡本 晃直
2. 名古屋大学医学部附属病院 亀山なつみ

司会：小牧市民病院 石井 寿弥

内容：白血病やリンパ腫等の血液疾患において治療法がどのように決められるのか興味ありませんか。血液内科の臨床の先生をお招きしてお話していただきます。

研究会

微生物検査研究班

専門教科：20点

日時：平成27年9月5日(土) 15:30～18:00

場所：名城病院 地下大会議室

テーマ：「完全包囲！結核感染」

講師：1. 抗酸菌検査の実際と症例報告
名古屋第一赤十字病院 美濃島 慎
豊橋市民病院 山本 優

2. 結核感染管理と検査技師も知っておきたい画像所見の見方

刈谷豊田総合病院

呼吸器・アレルギー内科

岡 圭輔 医師

内容：近年、抗酸菌の各種診断技術の進歩に伴い細菌検査の需要もが高くなっています。今回はそれらの運用方法の実例および症例を用いた検査の要点を共有します。また、検査技師が苦手とする画像所見の見方についても臨床現場で活躍中の医師に解説していただきます。

司会：小牧市民病院 宮木 祐輝
刈谷豊田総合病院 藏前 仁

愛臨技事務員

“安部さん、川崎さん”お疲れ様でした。
“鈴木さん”初めまして。

事務員として長年愛臨技の業務を支えてくださった安部さんと川崎さんが7月で退職されました。長い間ありがとうございました。お二人が辞められた後は新たに鈴木さんが事務所業務を引き継いでくださいます。

新旧事務員さんに一言をお願いしました。

安部さんより：

役員の皆様、会員の皆様にはご迷惑をおかけした事も多かったと思います。本当にお世話になりました。

あっという間の20年間でした。長い間ありがとうございました。貴会の益々のご発展をお祈りいたします。

川崎さんより：

早いもので20年6ヶ月が経ってしまいました。多くの先生方に大変お世話になりました。本当にありがとうございました。愛知県臨床検査技師会のご発展をお祈りしています。



安部さん ▲

▲ 川崎さん

鈴木さん自己紹介：

このたび 公益社団法人愛知県臨床検査技師会の事務所でお世話になることとなりました鈴木暢浩と申します。

まずは、与えられた職務を一日でも早く全うできると共に、臨床検査技師様の仕事がしやすいよう裏方として役員様のサポートが出来ればと思っております。

これからも何かとお世話になることと存じますがご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



▲ 鈴木さん